

第一部 【企業情報】

第1 【企業の概況】

1 主要な経 営 側 面

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

(システム事業)

システム事業の売上高は、253億4千6百万円となり、製造業や流通業向けのサーバー関連事業、高付加価値のストレージ関連事業が堅調に推移したことから、前年同期比14億8千9百万円(前年同期比 6.2%増)の増収、営業利益は32億5千4百万円となり、前年同期比3億8千9百万円(前年同期比 E03126)

(6) 【議決権の状況】
【発行済株式】

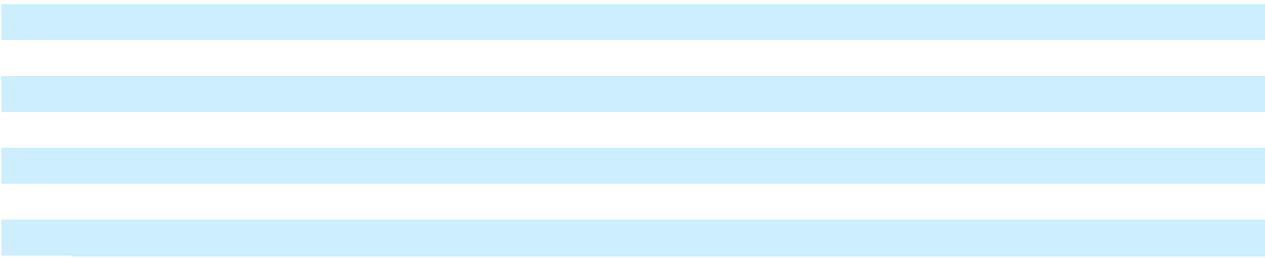
2019年9月30日現在



第4 【経理の状況】

1. 四半期連結財務諸表の作成方法について

1 【四半期連結財務諸表】
(1) 【四半期連結貸借対照表】



The image shows four horizontal blue bars, which appear to be redactions of content. These bars are positioned at the top of the page, below the section header, and span across most of the width of the page.

【四半期連結包括利益計算書】

【第2四半期連結累計期間】



(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

【注記事項】

(継続企業の前提に関する事項)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

該当事項はありません。

(会証)

E03126)

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第 2 四半期連結累計期間(自 2019年 4 月 1 日 E03126)

2 【その他】

第52期（2019年4月1日から2020年3月31日まで）中間配当について、2019年10月31日開催の取締役会において、

第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

2019年11月6日

兼松エレクトロニクス株式会社
取締役会御中

PwCあらた有限責任監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 好田 健祐

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 新田 将貴

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている兼松エレクトロニクス株式会社の2019年4月1日から2020年3月31日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間（2019年7月1日